

# うとない

Vol.439 2024.12

## 1周年記念特集

# 新しい病院の魅力と 未来への展望

新築移転から1年を迎えたウトナイ病院では、地域の皆様により良い医療サービスを提供するための取り組みを続けてまいりました。この1年間の様子や今後の展望について、まとめました。



ウトナイ病院の前身である植苗病院は1986年2月の開院以来、多くの皆さまに支えられ植苗の地で診療を続けて参りましたが、多くの方に身近な存在として利用していただけるようにと考えて、2023年12月1日に名称を改め、より生活の場に近いウトナイ地区へと新築移転いたしました。移転に伴う混乱がひと段落した年明け、外来支援の強化と急性期病棟の安定した運営を目的に1月に柳町デイケア、2月には柳町診療所が統合され、ウトナイ病院で入院・外来・デイケアを一体化し、一貫したサービスを提供する事が可能となりました。統合当初は外来受付手順の変更や外来受診者の急増による待ち時間の増加など様々な問題で、ご利用されている皆様にはご迷惑をお掛けしてしまいました。大変申し訳ございません。これからも適宜改善に取り組んでいきたいと思っております。

院内が落ち着いてくるにつれて少しずつではありますが治療プログラムが充実してきました。新型コロナウイルスの影響でながらく休止していたピアサポDAYが復活し、ピアサポーターが院内での活動を再開しました。また定期的な開催には至っていませんがアルコール・リハビリテーション・プログラムで料理プログラムを実施することもできました。

これまで諸先輩方が築き上げてきたものをより一層磨き上げ、地域住民の皆さんと、また同じく地域で様々な取り組みをなさっている方々と共にウトナイ病院を作り上げて行きたいと考えております。当法人理念「病む人と出会い 病む人を支え 病む人に学ぶ」を大切に、これからの時代に対応した医療を進め、私たちの取り組みが地域作りの一環として有意義なものとなるよう努めて参りたいと思っております。

## 社会医療法人こぶし ウトナイ病院

〒059-1307

苫小牧市ウトナイ南2丁目1番8号

TEL：0144(84)5561（代表）

0144(84)5658（地域連携室）

0144(84)1017（医療相談課）

### ● 診療受付時間

精神科	月	火	水	木	金
9:00~11:30	○	○	○	○	○
13:30~16:30	○	○	○	○	○
内科	月	火	水	木	金
9:00~11:30	○	○	○	-	○

※当日受付は上記診療時間の通りです。

※土・日・祝日など、休診日をご確認の上ご来院ください。

# 部署紹介

## 第8回 薬局

ちょっとわかりにくい場所かもしれませんが、ウトナイ病院の院内薬局は、売店の向かい側にあります。現在のスタッフは全員女性で、力仕事もありますが、皆で協力して頑張っています。

薬局で一番時間を費やすのは調剤です。まずは医師から出された処方箋に問題がないか確認してから錠剤・散剤の分包や水薬の計量、外用薬の取り揃えなどを行います。注射薬の調剤もあります。注射薬はラベルを作成してボトルなどに貼り、一人分ずつセットします。薬は患者様の健康や命に係わる大切な役割を果たすものなので慎重に扱います。調剤された薬は、最終的に間違いがないか確認してから病棟に出します。病棟では、看護師がさらに確認してから、患者様に使って頂いています。



錠剤棚

薬局の仕事はこれだけではありません。他職種からの薬に関する質問に回答したり、製薬会社や厚生労働省からの情報を収集してスタッフにお知らせすることもあります。

在庫管理も重要です。薬の使用期限や保存状態をチェックしたり、適正な購入が出来るように薬品を選定したり在庫数の確認を行ったりしています。

他にも、感染・褥瘡・医療安全・電子カルテ運用などの委員会に参加したりして、少しでも皆様のお役に立てるように日々努力しています。

## Dr. 望月の日々雑感

インフルエンザの予防注射の時期になった。注射と言えば子供のころの予防注射を思い出す。戦後間もない時期なので、今考えると安全性を考えたやり方ではなかったように思われる。並ばされ次々と注射されていたように思うが、注射の針をいちいち変えていたのかわかさえ、今となってはわからないが…。注射が嫌で嫌で当日の体調悪化を願って前の晩に寝るが、残念ながら一度も注射を免れたことはなかった。しかし予防注射のおかげで戦後間もない時期の子供たちは、救われたことも事実だろうと思われる。

私が医者になったのが間違いだったと悟ったのは、注射や採血が下手だと分かった時からだった。当初は外科医を目指していたが、余りの不器用さにあきれて、切った貼ったのがないと思われた精神科を選んでしまったのが事実であった。それでも注射や軽い傷の手当などの時は、患者さんに無言で謝りながら治療したことを思い出す。心臓や脳の手術をされている先生方には大変でしょうとあらためて思います。よく考えると凶工の点数がいつも2点だったことを思い出せば、分かりきっていたのにと今では思えるが…。注射で痛い思いをさせた皆様に改めてごめんなさいと謝りたいと思います。

今日予防注射をしたが全く痛くなかった。感謝します。



精神科医 田中 尚朗

## 第21回 駅探訪 モールデン・センター駅

みなさんこんにちは。2024年も残すところわずかになりました。こちらでは大統領選挙が行われ、政権交代が起こることになりましたが、新大統領も特に鉄道マニアというわけではなさそうなので、来年も鉄道をめぐる状況に変化はなさそうです。バイデン政権は、環境保護の観点から公共交通の拡充を政策に掲げていましたが、日本や欧州における「長距離」移動とは異なり、米国における「超長距離」移動に鉄道が不向きなのは明らかであり、大きな成果はあげられませんでした。

さて今回は、ボストンから北へ向かうハーバーヒル線のモールデン・センター駅を取り上げます。ボストン北駅を出て次の駅です。この路線は、かつてのボストン・アンド・メイン鉄道(第9回、第10回などで登場)の主路線であり、駅も開通と同時の1845年に開業しています。現在も鉄道駅だけではなく、地下鉄オレンジラインの駅でもあり、また多くのバス路線の発着点としてバスターミナルも整備されています。鉄道用に一面一線、オレンジライン用に島式ホームを挟んで二線が設置されています。当初の駅舎は数度の建て替えを経て、現在の大きなターミナル駅となりましたが、1892年の駅舎は移設されてレストランとして使用されています。

モールデンは1640年に開拓が始まった古い地域で、1649年に町として独立しています。第9回で取り上げた廃線「ソーガス支線」もこの街を經由しており、今は遊歩道として親しまれています。人口は約66,000人、住民の11.1%が中国系、3.1%がインド系、2.8%がベトナム系とアジア人が比較的多いことでも知られており、実際歩いてみると他の街とはかなり雰囲気が違うところがあります。ちなみにオレンジラインに乗って南下すると、ボストン市内の「チャイナタウン駅」に直接行くことができ、二つの「チャイナセンター」が一本の線でつながっている感があります。



今年の秋、14年ぶりにソウルを訪れた。これまでゆっくり見ることのできなかった主要な博物館と美術館を時間をかけて観覧したり、現地でボランティアのガイドをしてくれた77歳の老エンジニアと西村を散策したりしたことは忘れがたい思い出となった。しかし、最も衝撃的だったことは物価の日韓逆転現象である。最初にソウルを訪れたのは四半世紀前だが、物価は日本よりもかなり安く、旅行していても気が楽だった。14年

前も物価はまだ日本よりは安く、外食や買い物の際もストレスを感じることはなかった。ところが今回は勝手に変わった。両替をの際には1万円が10万ウォンに満たず、その時は「あれ？」と怪訝に思っただけだったのだが、街に出て外食や買い物等で現地価格を円に換算してみると何もかも日本よりも高いことがわかり、強い衝撃を受けた。スタバやマクドナルドといったチェーン店の値段が日本より2割ほど高く、おそらくこれが標準的な物価の差異なのだろう。幸いバスや地下鉄といった公共交通機関は日本よりも安く、また文化施設の多くは無料だったのでもととの旅程自体は影響を受けなかったが、購買意欲が完全に失せてしまい、結局何も買えずに手ぶらで帰国した次第である。

(T.K)

# お知らせ

## ◆ 外来休診のお知らせ ◆

ウトナイ病院では2024年12月28日（土）～2025年1月5日（日）の間、外来診療が休診となります。ご利用されています皆様にはご不便をおかけいたしますが、よろしくお願い致します。

	12/27 金曜日	12/28 土曜日	12/29 日曜日	12/30 月曜日	12/31 火曜日	1/1 水曜日	1/2 木曜日	1/3 金曜日	1/4 土曜日	1/5 日曜日	1/6 月曜日
外来	通常 診療	<b>休 診</b>									通常 診療



洗い場の化石      まりも

業務用食洗機、ゴシヨ  
ゴシヨ  
まりもが主に選ぶバイトは飲食店の洗い場。

現実…… ちらっ… 20名…? 団体様20名入りまーす!

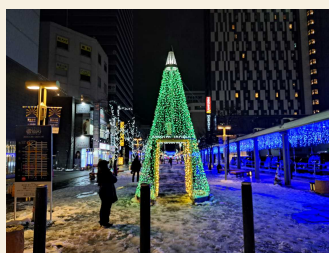
歌ってみる  
あーいーき  
のんさん  
歌ってみる  
かシヨ  
あし  
ちらっ…  
なかなかなか進まない時計…  
後半固まる  
脚、腰、背中…

落ち着いた頃、見知らぬ血が出てきたりする。いつから入った? ギャッ

密かに化石と呼んでいる…

病む人と出会い  
病む人を支え  
病む人に学ぶ

発行  
社会医療法人こびし広報委員会  
苫小牧市ウトナイ南2丁目1番8号  
TEL:0144-84-5561  
<http://www.uenae-hp.or.jp/>



イルミネーションの季節

### < 後記 >

ほぼ雪のない自宅からスニーカーで旭川に行ったらあちらは一面の銀世界でした。同じ道内でも冬の初めは随分景色が異なります。転ばずに済みましたが、この時期の靴選びは要注意ですね。

(H)